

発生動向の概況

咽頭結膜熱(プール熱)は、第25週(6月中旬)をピークに減少していましたが、第29週に再度増加に転じました。地域別で見ると、八幡浜地区で急増し、中予では5月下旬以降の多発が続いています。この疾患は、発熱、咽頭炎、結膜炎が主症状の急性ウイルス性感染症です。感染経路は飛沫感染や接触感染が中心ですが、感染力が強く、患者が使用したタオルや、ドアノブ、手すり等からも感染することがあります。タオルの共用は避けて、うがい・手洗いを励行しましょう。また、症状消失後も約1ヶ月はふん便中にウイルスが排出されるといわれていますので、排泄物の処理には十分注意しましょう。その他の夏の感染症(手足口病、ヘルパンギーナ(夏かぜの一種))は、流行のピークを過ぎ、県内全域で減少傾向です。

感染性胃腸炎は減少傾向ですが、病原体はウイルスに加え、細菌性のもも出てきました。また、第28、29週には腸管出血性大腸菌感染症の届出が4例ありました。細菌の繁殖しやすい季節ですので、適切な食品の取り扱いと石けんを使用した手洗いを心がけてください。特に、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は、生肉や加熱不十分な食肉を食べないようにしましょう。

麻疹(はしか)は、平成20年初めから続いていた南関東地区(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の流行は沈静化へ向かっていますが、全国では第28週に149例(うち南関東地区91例)の報告があり、依然患者数の多い状況が続いています。愛媛県内では、第29週に中予から6例の届出がありました。夏休みが始まりましたので、人の移動が多くなり、感染の機会が増えることが懸念されます。麻疹の定期予防接種時期に達した方は、早めに予防接種を受けましょう。なお、平成20年4月1日から5年間、麻疹定期予防接種の対象者に、中学校1年生に相当する年齢の方(第3期)と高校3年生に相当する年齢の方(第4期)が加わりました。詳細は市町予防接種担当課までお問い合わせください。

平成20年度 麻疹・風しんワクチン定期予防接種対象者(印は平成20年4月1日から新たに加えられた対象者)

- 第1期 : 生後12ヶ月以上24カ月未満の者
- 第2期 : 小学校就学前の1年間(いわゆる幼稚園の年長児) H14.4.2 ~ H15.4.1 生
- 第3期 : 中学校1年生に相当する年齢の者 H7.4.2 ~ H8.4.1 生
- 第4期 : 高校3年生に相当する年齢の者 H2.4.2 ~ H3.4.1 生

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 4例(全てO157)
- 四類感染症 : レジオネラ症 1例
- 五類感染症 : アメーバ赤痢 1例
- 麻疹 6例(全て10歳代男性)

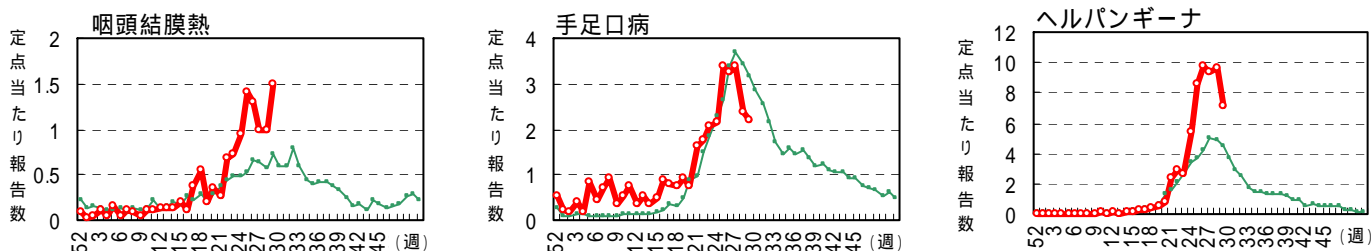
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	↗ 1.5	八幡浜地区で急増した。5月下旬以降、中予での多発も続いている。
手足口病	↘ 2.2	県内全域で減少している。
ヘルパンギーナ	↘ 7.1	第26週(6月下旬)をピークに、県内全域で減少してきた。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : そんなに多くありません。結膜炎のないものがたまにみられます。(東予)
やや増加していますが、数としては多くありません。咽頭扁桃炎や結膜炎単独の方が多いようです。(中予)
八幡浜・大洲で急激な伸びを示しています。当科ではここ数日増えてきた感じがあります。(南予)
- 感染性胃腸炎 : 全体数は減少傾向にありますが、細菌性の割合が増えています。(東予、中予、南予)
- ヘルパンギーナ : やや減少しています。(東予、中予、南予)
- 流行性耳下腺炎 : 南予では西予市の一部で発生し、髄膜炎まで起こした患者が数例ありました。(南予)

過去30週の動向 (—○— : 過去30週の動向、 —●— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 20 年度の感染症流行予測調査事業の一つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体検査を 7 月上旬から 9 月中旬まで実施しますので、その結果を随時右表に掲載します。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月 7日	20	0	-

1) HI抗体価は1:10以上を陽性としました。

2) 2ME感受性抗体陽性は新鮮感染です。

第 26 週に宇和島地区で採取された無菌性髄膜炎患者からコクサッキーウイルス B5 型が検出されました。また、第 26、27 週に松山市内の医療機関から搬入された不明熱の検体からもコクサッキーウイルス B5 型が 4 例検出されています。

2008 年 1 月以降、溶レン菌咽頭炎患者から A 群溶レン菌が検出されていましたが、第 28 週に G 群溶レン菌が松山市の患者から初めて検出されました。

感染性胃腸炎からの細菌の検出数が徐々に増加しています。第 29 週には、松山市内で採取された検体からカンピロバクターが 1 例検出されました。

過去5週 検出病原体

(6月16日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
25	6/16~6/22	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
26	6/23~6/29	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		不明熱	コクサッキー-B5	咽頭ぬぐい液	3	
		宇和島	無菌性髄膜炎	コクサッキー-B5	糞便、咽頭ぬぐい液、髄液	1
27	6/30~7/6	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
			不明熱	コクサッキー-B5	咽頭ぬぐい液	1
28	7/7~7/13	松山市	溶レン菌咽頭炎	G群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
29	7/14~7/20	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2008							合計
	2	3	4	5	6	7		
コクサッキー-B5			5	1	6			12
インフルAソ連	5	1						6
インフルA香港		3		1				4
インフルB	1	3						4
RS	1							1
ロタ	7	10	16	1	1			35
ノロ	14	18	7	7	4			50
サポ	4	3	1					8
アデノ		1	1	3	1			6
アデノ1	1		2					3
アデノ2		2						2
アデノ3				1				1
アデノ5				1				1
単純ヘルペス1	1	1						2
ウイルス計	34	42	32	15	12			135
下痢原性大腸菌	1				1			2
カンピロバクター						1		1
A群溶レン菌	2	4	3	3	5			17
G群溶レン菌						1		1
百日咳菌				5				5
細菌計	3	4	3	8	6	2		26

臨床診断名別検出結果 (2008年5月以降採取検体)

検出病原体	インフル	溶レン菌	感染性胃腸炎	百日咳	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキー-B5					1		1	5	7
インフルA香港	1								1
ロタ			2						2
ノロ			11						11
アデノ			4						4
アデノ3						1			1
アデノ5						1			1
ウイルス計	1		17		1	2	1	5	27
下痢原性大腸菌			1						1
カンピロバクター			1						1
A群溶レン菌		8							8
G群溶レン菌		1							1
百日咳菌				5					5
細菌計		9	2	5					16

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 29 週 (2008.7.14 ~ 7.20)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央					9	2	2		1		23					1		四国中央
	西条		1	4	25	11	7		14		20	2				1		西条	
	今治		2	4	19	6	16		9		45		9					今治	
	松山市			20	15	78	10	35		14	1	80	12	10	-	-	-	松山市	
	松山			13	10	14	4	6		9		23	5		1			松山	
八幡浜			19	3	12	7	8		5		54	7	5					八幡浜	
	宇和島					1	7	8		5		17				1		宇和島	
週推移	愛媛県			55	36	158	47	82		57	1	262	26	24	1	2	1	愛媛県	
	1週前		2	37	57	154	58	88		36	2	355	34	15			5	1週前	
	2週前			37	69	159	62	126	3	37	3	346	11	24	2	2	2	2週前	
	3週前		1	48	57	224	67	121	6	52	1	359	30	13		2	1	3週前	
年齢別	0-5ヶ月					1	1				1							0	
	6-11ヶ月		1		11	6	2		37		21						1	1-4	
	1		3		19	6	14		19		58	1						5-9	
	2		7	1	21	9	18		1		56	3	1			1		10-14	
	3		8		22	9	12				47	4	2					15-19	
	4		8	8	20	7	16				36	5	2					20-24	
	5		13	6	17	1	8			1	19	5				1		25-29	
	6		8	6	13	2	5				10	3						30-34	
	7		2	5	9	1	1				7		1		1			35-39	
	8			4	7	1	3				2	2						40-44	
	9			4	5	3	1				3	2						45-49	
	10-14			4	2	9	1	2			2	1		1				50-54	
	15-19					1												55-59	
	20-29 ⁴⁾			1		3								5				60-64	
	30-39													3				65-69	
	40-49													4				70-	
50-59													1						
60-69																			
70-79 ⁵⁾													4						
80-																			

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				3.0	.7	.7		.3		7.7		-	-		1.0		四国中央
	西条		.2	.7	4.2	1.8	1.2		2.3		3.3	.3			1.0			西条
	今治		.4	.8	3.8	1.2	3.2		1.8		9.0		9.0					今治
	松山市			1.8	1.4	7.1	.9	3.2		1.3	.1	7.3	1.1	3.3	-	-	-	松山市
	松山			3.3	2.5	3.5	1.0	1.5		2.3		5.8	1.3		1.0			松山
八幡浜			4.8	.8	3.0	1.8	2.0		1.3		13.5	1.8						八幡浜
	宇和島				.3	1.8	2.0		1.3		4.3				1.0			宇和島
愛媛県			1.5	1.0	4.3	1.3	2.2		1.5	.0	7.1	.7		3.0	.2	.3	.2	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 28 週 (2008.7.7 ~ 7.13)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
保健所別	四国中央					13	2			1		25						4		四国中央	
	西条			4	6	20	10	12		6		35	1	1						西条	
	今治			5	5	12	6	15		6		37		7						今治	
	松山市		1	13	29	78	25	36		11	1	121	15	5	-	-	-	-		松山市	
	松山			7	17	17	3	13		6		43	2							松山	
八幡浜 宇和島		1	8		10	9	3		5		68	16	2				1		八幡浜 宇和島		
					4	3	9		1	1	26										
週推移	愛媛県		2	37	57	154	58	88		36	2	355	34	15				5		愛媛県	
	1週前			37	69	159	62	126	3	37	3	346	11	24	2	2	2			1週前	
	2週前		1	48	57	224	67	121	6	52	1	359	30	13		2	1			2週前	
	3週前	1	1	52	82	231	63	126	1	35	8	316	31	11	1		2			3週前	
年齢別	0-5ヶ月	1			2	1	2		1		2									0	
	6-11ヶ月	1			10	2	4		23		25							2		1-4	
	1			5	2	27	14	18		11		95							3	5-9	
	2			8	2	23	12	13		1		75	6							10-14	
	3			5	10	18	10	17				63	8	1						15-19	
	4			9	13	14	8	16				50	5							20-24	
	5			4	9	13	4	11				22	6							25-29	
	6			2	5	7	3	2				14	5							30-34	
	7			3	3	11		2				4	2							35-39	
	8				2	6	1	3				2	1							40-44	
	9				2	7	1					2	1							45-49	
	10-14			1	8	12	2				1	1	1							50-54	
	15-19					1															55-59
	20-29 ⁴⁾				1	3								1							60-64
	30-39													5							65-69
	40-49													1							70-
50-59													3								
60-69													1								
70-79 ⁵⁾													3								
80-																					

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				4.3	.7			.3		8.3		-	-			4.0		四国中央	
	西条		.7	1.0	3.3	1.7	2.0		1.0		5.8	.2	1.0						西条	
	今治		1.0	1.0	2.4	1.2	3.0		1.2		7.4		7.0						今治	
	松山市		.1	1.2	2.6	7.1	2.3	3.3		1.0	.1	11.0	1.4	1.7	-	-	-	-		松山市
	松山			1.8	4.3	4.3	.8	3.3		1.5		10.8	.5							松山
八幡浜 宇和島		.3	2.0		2.5	2.3	.8		1.3		17.0	4.0	2.0				1.0		八幡浜 宇和島	
					1.0	.8	2.3		.3	.3	6.5									
愛媛県		.1	1.0	1.5	4.2	1.6	2.4		1.0	.1	9.6	.9	1.9				.8		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第28、29週 (2008.7.7 ~ 7.20)

	類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症												五類感染症																												
		(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん							
第28・29週報告数	愛媛県		8		4																				1		1																		6				
	保健所別	四国中央																																															
		西条		1		1																																											
		今治		1																																													
		松山市		4		3																					1		1																		5		
		松山																																															
		八幡浜		1																																													
宇和島		1																																															
週推移	愛媛	29週		5		2																																									6		
		28週		3		2																																											
		27週		3																																													
		26週		5		1																																											
2008年累積数	愛媛県		142		1	22										1										3		5	2													5	1			1	17		
	保健所別	四国中央		8																																													
		西条		23		1																																											4
		今治		12		1	7																																										1
		松山市		59			8																							2		3																	9
		松山		7																												1																2	
		八幡浜		17																												1																	
宇和島		16			6										1										1		1																			1			

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2008.7.23集計)

全国 定点把握感染症 第27、28週 (2008.6.30 ~ 7.13)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ³⁾	
27週	愛媛県		1.0	1.9	4.3	1.7	3.4	.1	1.0	.1	9.4	.3		3.0	.3	.3	.3		
	近畿県	香川県		1.0	.5	5.6	1.2	3.5	.3	.7		4.1	.2						
		徳島県		.6	1.1	2.1	1.4	3.2	.0	.8		4.1	.1						
		高知県		.4	.8	2.6	1.8	.5	.2	.4		4.8	1.1		2.0			.9	
	全 国	.0	.0	.8	2.2	4.3	1.6	2.5	.2	.8	.0	2.9	.6	.0	.8	.0	.0	.3	.0
	北海道	.0	.1	1.1	2.5	2.4	2.1	.4	.3	.5	.0	.4	.2		.8			.2	
	東北	.0	.1	.7	2.1	3.8	1.8	.4	.3	.7	.0	1.9	.4	.0	.7			.7	.0
	関東	.0	.0	.9	2.9	5.2	1.7	1.5	.3	.8	.1	3.6	.6	.0	1.0		.0	.4	.0
	甲信越北陸	.0	.1	.8	2.5	4.2	1.9	3.7	.4	.7	.1	1.9	.4		.6	.0		.4	.1
	東海	.0	.0	.7	1.9	3.8	1.3	3.6	.1	.8	.0	4.5	.8	.0	.4	.0	.1	.1	.1
近畿	.0	.0	.9	1.6	4.0	1.4	2.5	.1	.7	.0	2.5	.6	.0	.6		.1	.1		
中国四国	.0	.0	.6	1.7	4.1	1.3	2.4	.2	.8	.0	3.9	.3		1.1	.1	.1	.3		
九州沖縄	.2	.1	.9	1.7	4.4	1.2	4.8	.1	.9	.1	1.7	.8	.0	1.2	.0	.1	.4	.0	

(2008.7.9集計)

28週	愛媛県	.1	1.0	1.5	4.2	1.6	2.4		1.0	.1	9.6	.9		1.9			.8		
	近畿県	香川県		.7	.4	5.0	1.0	3.0	.1	1.1		4.4	.3		1.0				
		徳島県	.0	.2	.9	2.0	.9	2.5	.0	.9	.0	4.0	.3						
		高知県	.0	.3	.4	2.3	1.2	.4	.1	.4		4.4	2.0		.7			.1	
	全 国	.0	.1	.8	1.8	3.9	1.5	2.8	.2	.8	.0	3.9	.6	.0	.8	.0	.1	.4	.0
	北海道	.0	.1	1.0	2.0	2.1	1.7	.6	.1	.5	.0	.8	.1		.8			.2	
	東北	.0	.1	.6	1.6	3.4	1.9	.5	.3	.8	.0	2.7	.4	.0	.7		.0	.8	.0
	関東	.0	.0	.9	2.5	4.3	1.8	2.1	.3	.8	.1	5.4	.7	.0	.9	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	.0	.0	1.0	2.0	3.7	2.0	4.1	.3	.7	.1	2.6	.3		.5	.0		.2	.1
	東海	.0	.0	.6	1.7	3.6	1.2	4.6	.1	.8	.0	5.8	1.0	.0	.4		.1	.4	.1
近畿	.0	.0	.9	1.5	3.8	1.3	2.8	.1	.7	.0	3.7	.6	.0	.7		.2	.1		
中国四国	.0	.0	.5	1.3	3.8	1.3	2.2	.2	.8	.1	4.1	.6		1.2	.0	.1	.3		
九州沖縄	.2	.2	.9	1.5	4.8	1.4	4.7	.1	1.0	.1	1.9	.9		1.2	.0	.1	.6		

(2008.7.16集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第27、28週 (2008.6.30 ~ 7.13)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウルコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
全 国	675		1	16	243	1		1	5	1	1		2	1	3				2	2			31		11	6			7	2	22	2			21	4		5	7	281				
第27・28週報告数	四 国	愛媛県	6		2																			1												1								
		香川県	1																																	1								
		徳島県	4		3																																							
		高知県	6		4																																							
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	18		1						1																			1										1	25			
		東北	52		45			1	1		1			1								2		5		1	2				4			2			8	1		2	1	201		
		関東	223	1	9	63	1			1							1					2		10		5	3		2		11	1				8	1		2	1	3			
		甲信越北陸	40		31									1										5		1				2										1	3			
		東海	68		25																			4							4						3			1	4			
		近畿	105		5	25			3					1										3		2		2		1	2				2	1		2	2	38				
中国四国	71		16																			2		1		1			3	1			2	1			2	4						
九州沖縄	98		1	37																		2		1	1								4	1					3					
週 推 移	全 国	28週	324	1	9	102		1	4	1			1		2					1			16		3	4			5	1	14	1			12	2		3	4	149				
		27週	351		7	141	1		1		1		1	1	1						1	2		15		8	2		2	1	8	1			9	2		2	3	132				
		26週	324	1	3	94		2	4				2	1	2									10		16	1	2		1	17			6	2		2	8	147					
		25週	367		5	132		1	2				5	1				1						23	1	13	1	2		1	18	1			11	5		2	3	176				
2008年累積数	四 国	全 国	1 13601	24	145	1250	27	18	28	97	7	5	2	1	118	33	20	1			21	4	3	430	1	442	120	103	4	83	68	761	41	10		432	53		43	242	10232			
		愛媛県	137		1	20																			3		5	2			1	5			5	1			1	11				
		香川県	91			8																			3		3		1			8			5					1	10			
		徳島県	86			5											2								2						1	2			1			1	1	3				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	1 345		5	18	2		11	2	6													13		10	1	8		1	1	12	1	1		8	3		4	10	1412			
		東北	936		7	98			2	10		3	1	53	2						1	3		31		21	4	6		6	2	13			15	5			9	281				
		関東	4733	15	70	261	13	10	10	41		1	1	1	13	17	1	1			15	1	1	121	1	182	33	25	2	28	23	397	26	4	162	12		21	81	5969				
		甲信越北陸	672	4	9	116			1	2					13	2								51		18	7	5		6	6	17	2		12	5		2	15	135				
		東海	1798	1	10	148	4	2	2	7					4	4	1				2			60		50	10	9		12	7	86	2		74	9		7	25	465				
		近畿	2145		21	217	6	6	1	22		1			1	4	1				1			85		106	35	23	2	14	15	139	6	3	49	3		3	37	707				
中国四国	1189		4	111	1			7					9		11							46		24	16	11		6	5	44	3		29	6		3	30	327						
九州沖縄	1783		4	19	281	1		1	6	1			25	4	6				2			23		31	14	16		10	9	53	1	2	83	10		3	35	936						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2008年5月12日からの法改正に伴い、疾病の名称及び並び順を一部変更しました。

(2008.7.16集計)